

岡山市の支援制度を活用した企業の声

地域未来投資促進法を活用した支援制度

岡山市では、地域未来投資促進法に基づき、地域経済の成長発展の基盤整備を図るため、地域の特性を生かして、高い付加価値を創出し、地域への相当の経済的効果を及ぼす「地域経済牽引事業」を実施する事業者の皆様へのさまざまな支援を行っています。

地域経済牽引事業の承認要件は、岡山県ホームページをご覧ください。



土地に関する支援

対象事業の施設用地で、以下の支援措置を受けることができる可能性があります。

◆農地転用許可等の手続きに関する配慮

- ・農用地区域からの農振除外
- ・第1種農地の農地転用

◆市街化調整区域の開発許可の 手続きに関する配慮

- ・高速ICや幹線道路周辺での
製造工場・物流施設の開発 など



固定資産税の課税免除

特に高い付加価値（3億円以上）を創出する地域経済牽引事業を実施する事業者については、土地・家屋・構築物の固定資産税の課税免除を3年間受けることができます。

詳しくは、ホームページをご覧ください。どうか、お問い合わせください。



◆課税免除の手続きに関する問い合わせ
課税管理課 086-803-1170, 1181

地域未来投資促進法の活用

活用した支援措置

農地転用許可等の手続きに関する配慮



株式会社ワークマン

岡山市での事業内容

次世代主力業態「#ワークマン女子」の路面店の出店攻勢を支える物流拠点として、岡山流通センター（仮称）を稼働予定です。

岡山市へ進出を決めた理由

2024年問題に対してドライバーの拘束時間を考慮し、進出を決定しました。完成後は関西圏と四国・中国・九州への配送を予定しています。

今後の事業展開

物流インフラを整備するため、神戸センターを返却し、滋賀竜王と岡山でカバーする予定です。

地域未来投資促進法の活用

活用した支援措置

農地転用許可等の手続きに関する配慮



オカネツ工業株式会社

岡山市での事業内容

戦後間もない1948年、熱処理を担う組合理業として創業した当社は、時代の要請に応じる形で、歯車加工をはじめとする機械加工、それらを使用した動力伝達装置の受託製造・販売で業容を拡大してまいりました。

今後の事業展開

2026年7月完工予定で、マシニング工場・ターミナル倉庫・本社棟・設計開発棟の新築、既存工場の改修を計画中です。完工後、構内物流の整流化と自動搬送システムの構築により、リードタイム短縮と在庫圧縮を目指します。

地域未来投資促進法の活用

活用した支援措置

農地転用許可等の手続きに関する配慮



株式会社ヒラタコーポレーション

岡山市での事業内容

当社は、非鉄金属スクラップの卸売を行っており、銅スクラップの取扱量が西日本トップクラスです。創業以来60年間、津山市が拠点でしたが、2022年4月に岡山市内に本社を移転し、さらなる事業拡大を目指しています。

今後の事業展開

脱炭素社会の実現に不可欠な銅スクラップの更なる供給能力拡大を考えており、特に輸出入の促進および総合物流事業に挑戦すべく、2025年に岡山市内に新たな物流倉庫を建設する予定です。

重点促進区域を設定しています

北区御津高津地区では、岡山県地域経済牽引事業基本計画に基づき、地域経済牽引事業を重点的に促進していく「重点促進区域」を設定しています。

『重点促進区域』内には、規制の特例措置を活用する余地があります。ただし、民有地であり、企業用地としての活用が担保されているものではありません。

『重点促進区域』内で事業実施する場合、農地転用の許可手続きや市街化調整区域での開発の配慮等を受けるために、岡山市の関係課と協議して『土地利用調整区域』を設定する必要があります。

同区域で事業実施を検討している事業者の方は詳細は、産業振興課企業立地推進係（TEL:086-803-1328）までお問い合わせください。

